

海外安全対策情報（平成30年度第2四半期）

1 自然災害

（1）ロンボク島における地震

7月29日ロンボク島北東部でM6.4、8月5日同島北部でM7.0、8月19日同島東部でM7.0の地震が発生しました。これらの地震により40代の邦人女性1名が負傷（軽傷）したとの人的被害の報告を受けています。なお、東ヌサトゥンガラ州周辺においてもM6.0～M7.0の地震が発生しています。今後も地震の関連情報の入手に努め安全確保に十分注意を払ってください。

（2）アグン山

7月2日以降、アグン山では溶岩を伴うマグマの噴火は確認されておらず火山活動は落ち着いている状況ですが、噴火警戒レベルは依然としてレベル3（警戒）のため、引き続き状況を注視するとともに、最新の情報収集に努め安全確保に十分注意してください。

2 社会・治安情勢

（1）テロ関連動向（インドネシア国内情勢）

治安当局は、インドネシア国内各地でテロ容疑者を検挙する等テロの疑いがある動きに対して、引き続き厳重な警戒態勢を敷いています。当館管轄内における具体的な脅威情報はありませんが、引き続き最新の治安情勢等の関連情報を入手し、日頃から危機管理意識を高く持つよう努め、特にテロの標的となりやすい場所（政府・警察関係施設、宗教関連施設、ナイトクラブなど多くの欧米人が集まる場所、ショッピングモール等不特定多数が集まる場所等）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払ってください。万一不審な人物や状況を察知した場合には速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

（2）狂犬病

本年7月以降、クルンクン県、ギアニャール県、カランアセム県、東ヌサトゥンガラ州フローレス島等において住民が狂犬病ウイルスを持った犬に咬まれる事案が報じられています。また、報道によれば、本年1月～8月までにバリ島において105件発生している旨報じられており、当局も注意を呼び掛けています。屋外を徒歩で移動する場合は野犬等の動物に十分注意し、万一咬まれた場合には、まず傷口を石鹼と水でよく洗い流し、速やかに医療機関を受診し、ワクチン接種等の治療を受けてください。

（3）高波に警戒

当地気象庁からは、バリ島、ロンボク島南海域等において高波の警報が発出されています。波の高い海岸には近づかないようにするとともに、天候の急変等に十分注意

しつづ海でのレジヤ-に際しては身の安全を十分確保するようにしてください。

(4) 麻薬・薬物への注意

バリ州各地において、インドネシア人、外国人を問わず麻薬・薬物関連の逮捕事案が続いています。治安当局は薬物犯罪に対し厳しい姿勢で臨んでおり、当地裁判所も外国人に対しても死刑を含む重い判決を下しています。麻薬・薬物には絶対に関与しないようにしてください。

3 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪傾向

○ 当地ジンバラ-・ウルワツ2通りにおいて、アラブ系と見られる男女2名による「お金見せて詐欺」と一般的に呼ばれている手口による事案が報告されています。当該男女の特徴は、男性は30歳代、身長170cm位、女性は30歳代前半、身長170cm位、香水が強く鼻にピアスをしており、「安心して、大丈夫。」という日本語を何度も繰り返していたとのことです。また、同人らは四輪駆動車両の後部座席から降車した後に話し掛けてきたとのことであり別に運転手がいたとのことです。なお、男性がいきなり財布を取り上げ中身を見たため、夫妻が咄嗟に財布を取り返したが、現金を盗まれたことには全く気が付かなかったとのことです。

なお、類似の事件が本年2月に空港構内で、本年3月にクタ地区で発生しています。見知らぬ者から突如声を掛けられたり唐突な依頼をされたりした場合は十分注意し、相手方の言動等に惑わされることなくその場から離れるなどしてください。

○ クタ地区におけるスリ・ひったくりが依然として発生しています。警察に逮捕された犯人は、犯人はクタ周辺において女性旅行者をターゲットとしてひったくりを繰り返して行っていた旨供述しています。外出の際に手提げバッグ、肩掛けバッグ等を持ち歩く際は、周囲の環境に応じたバッグの持ち方に留意する等して犯罪被害の未然防止に努めてください。また、累次お知らせのとおり、深夜から未明にかけての繁華街では、(集団)スリやひったくりが多発しており 厳重な注意が必要です。外出中、貴重品は出来るだけ持ち歩かない等、所持品の管理に注意し、徒歩での移動の場合には周囲に十分警戒してください。

○ 本年4月以降、旅券を紛失する事案が数多く報告されています。空港から宿舎への出発時、宿舎到着・出発時、両替時等には今一度旅券を確認するようにしてください。

(2) 邦人被害事案

邦人に対する一般犯罪の事例については、月ごとに安全対策情報として総領事館ホームページに掲載しています。

4 テロ・爆弾事件発生状況

当館館内においてテロ・爆弾事件は発生していません。

5 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の誘拐・脅迫事件は発生していません。

6 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られません。

7 日本企業の安全に関わる諸問題

日系企業の安全に関わる問題は認知していません。

以上